

## 東京都かかりつけ医認知症研修 標準カリキュラム

1 かかりつけ医の役割	ねらい	認知症の人や家族を支えるためにかかりつけ医ができることを理解する
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 認知症であることに気づき、受け入れることができる</li> <li>2 必要に応じ専門機関を含めた他の医療施設を紹介できる</li> <li>3 日常的な管理(認知症に対する治療薬の管理を含む)を行う</li> <li>4 必要なサービスを把握しそこに家族をつなぐことができる</li> <li>5 家族の負担を理解し、経過の説明ができ、不安を軽減できる</li> <li>6 家族に、望まれる対応・すべきでない対応を指導できる</li> </ol>
	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かかりつけ医とは</li> <li>・早期発見・早期対応の意義</li> <li>・かかりつけ医に期待される役割</li> <li>・認知症高齢者の現状</li> <li>・認知症施策の方向性について</li> </ul>
2 診断・治療	ねらい	認知症診断・治療の原則を理解する
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 認知症の初期症状や日常生活上の行動の変化を説明することができる</li> <li>2 認知症の診断の方法と手順を説明することができる</li> <li>3 認知機能障害への薬物療法、行動・心理症状(BPSD)に対する対応の原則を説明することができる</li> <li>4 治療開始にあたって、本人・家族への対応・支援のポイントを理解している</li> </ol>
	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症の診断基準(DSM)</li> <li>・認知機能障害と行動・心理症状(BPSD)</li> <li>・家族が最初に気づいた日常生活の変化</li> <li>・認知症初期の発見のポイント</li> <li>・MCIの人への対応</li> <li>・認知症の問診とアセスメント</li> <li>・認知症と間違えやすい症状</li> <li>・認知症の治療とケア</li> <li>・認知症の説明(告知)と法的な取扱い</li> </ul>
3 連携と制度	ねらい	認知症の人を支えるための医療・介護、地域が連携した生活支援の重要性を理解する
	到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 認知症の人を地域の連携体制で支える仕組みとかかりつけ医の役割について理解する</li> <li>2 介護保険制度で利用できるサービスについて、本人・家族に説明することができる</li> <li>3 成年後見制度・高齢者虐待防止法等の権利擁護の仕組みの概要を説明することができる</li> </ol>
	主な内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連携の意義と実際</li> <li>・認知症の人への支援体制</li> <li>・若年性認知症の特徴と現状</li> <li>・認知症の人と運転</li> <li>・認知症と成年後見制度</li> <li>・地域啓発のポイント</li> </ul>